

石山っ子

那加第一小学校
学校だより
平成31年 3月 8日
No. 11



「6年生を送る会」
6年生から5年生に伝統の引継ぎ式

新たな出発に向かって

校長 中島 雅子

校庭の桜のつぼみも大きく膨らみ、春の訪れを感じる頃となりました。

今、子どもたちは、進級・進学に向けて、「まとめの活動」に取り組んでいます。とりわけ、卒業を迎える6年生は、自分たちの力で最高の姿を創り上げようと、委員会活動や毎日の授業に一生懸命に取り組んでいます。そして、本校の伝統である「気持ちのよいあいさつ」「心をこめた掃除」をさらに高めていこうと、登校するとすぐにあいさつ活動や廊下磨きに励んでいます。

こうした6年生のひたむきな姿勢や学校を愛する心が、在校生に伝わり、会釈をして爽やかなあいさつをしたり、時間いっぱい隅々まで掃除に励んだりする姿が全校に広がっています。新たな出発に向かって、さらなる高まりを感じさせる姿を、子どもたちが創り始めています。

3月4日に、各務原市の教育長さんが本校にお見えになり、全校児童にボランティア50回達成の表彰をしていただきました。さらに、今年度は『学校賞』もいただきました。ボランティア委員会の子たちが、草引きや落ち葉拾い、廊下磨きなどを全校に働きかけ、その呼びかけに応えて一人一人が温かい行動ができたことに対する表彰です。

また、当日は、地域ボランティアの皆さんに子どもたちから感謝状をお渡ししました。今年度は、延べ1800名の皆様が授業のサポートや環境整備をしていただきました。ありがとうございました。

来年度も、地域や保護者の皆様と願いを共有し、さらに活力あふれる学校にしていきます。

2月にお知らせしましたように、本校は来年度から二学期制を導入し、より一層「落ち着いた学校」「学力向上」「小中連携の強化」を図ります。

【来年度、本校が推進していくこと】

☆算数科 「できた」「わかった」「活用できる」授業を推進します。

「GIFU Web ラーニング」推進校に指定されました。一人一人に算数の学習内容が確実に定着するよう、パソコンやタブレットなどを活用して、確かめや応用問題を積極的に行います。

☆英語教育に力を入れます。

2020年から始まる「外国語」の教科化を先行して実施します。5・6年生は、引き続き教科担任制で行います。

5・6年生「英語」50時間から70時間に
3・4年生「外国語活動」15時間から35時間に

☆年2回、個別懇談会を行います。

前期・後期の中間に懇談を行い、きめ細かな指導を進めていきます。

1回目 夏休み 2回目 冬休み直前

※年度初めに落ち着いた学校生活が送れるよう、午前授業となる家庭訪問は実施しません。
なお、希望者のみ、学校で懇談をします。

☆那加中学校と積極的に連携します。

児童会・生徒会交流や家庭学習充実週間などを那加中学校と連携して取り組み、義務教育9年間を見据えて育てていきます。